

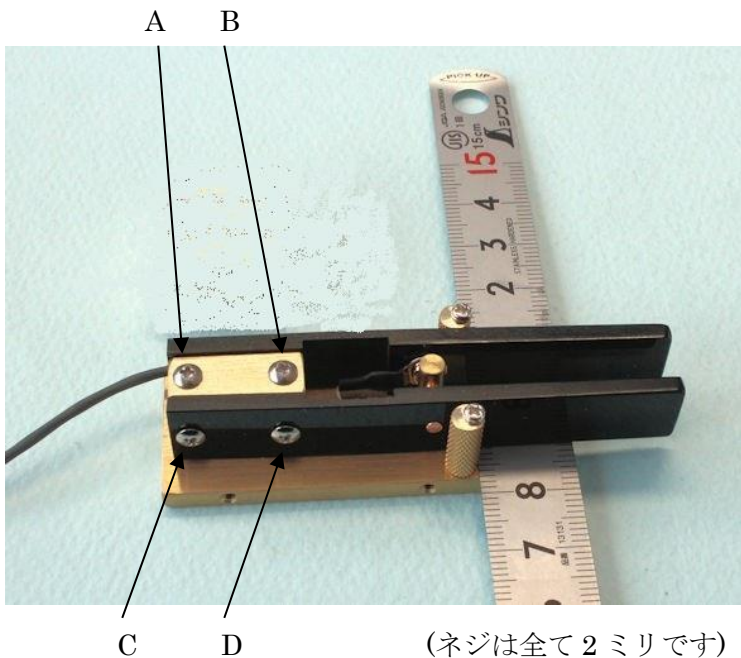
■パドル レバー位置調整

偏芯ポストで接点間隔を矯正しない状態でパドルレバーと接点までの距離は左右均等になるよう検査していますが、輸送時の振動や経年変化でズレてくる場合があります。

これを修正する手順を下記に示します。

パドルレバーはネジ C,D でブロックに固定されており、そのブロックはネジ A,B でベースに固定されているので、

- ① ネジ A、B を少し緩めます（抜かない）
- ② ネジ B 穴径が 3 ミリでネジ径（2 ミリ）より大きいのでその範囲で A を中心にレバー全体を動かします
- ③ 接点と左右レバーの間隔が均等になる位置でネジ B を仮締め
- ④ 再度左右の打ち心地を確認して OK ならネジ A,B をしっかり締め付けます



■パドル レバー感触の微調整（上級者向け）

ブロック部は左右均等なテーパがついており、それによりレバーの反発力が決まっています

テーパ率を変えるにはブロックごと交換が必要なので無理ですが、ブロックにレバーを固定しているネジ A,B の締め付け具合でレバー感触を微妙に変化させることができます。

※なお、ブロックとレバー間にシートを入れたりブロックやレバー根元をやすりで削ったりすればテーパを変えることができますが**自己責任**でお願いします※

なお、ネジを外したり、緩めた後 修復する場合下記に留意してください

- ① ネジ C の長さは 6 ミリ、ネジ D の長さは 5 ミリです
- ② ベースとつまみ間の隙間は 0.5mm です(写真の様に 0.5 ミリのスケール等を敷いて C, D のネジを締め付けてください)